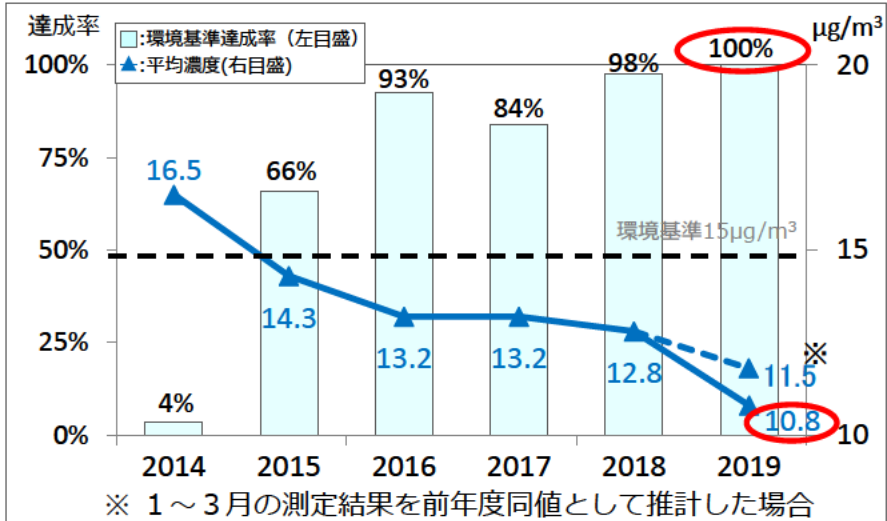


都の現状

○ディーゼル車規制や工場等の排出削減に取り組み、
2019年度に全測定局で国内の環境基準達成

〈都内測定局のPM2.5環境基準達成率及び全測定局平均濃度の推移〉



PM2.5の更なる低減に向けて

◆ 主な海外都市は、都市内の全測定局の年平均濃度を公表

〈海外都市等のPM2.5環境基準及び年平均濃度 (2019) :µg/m³〉

	中国	EU	米国	WHO (指針値)
基準	35	20	12	10
実績	北京:42.1	ロンドン:11.4 パリ:14.7	サンゼルス:12.7 ニューヨーク: 7.0	—

◆ 国際環境都市としての地位向上に向けて、2030年度までに世界で最も厳しいWHOの指針値10µg/m³の達成を目指す

取組の方向性

◆ これまでの取組を更に加速・定着させるとともに内容を深化

＜自動車環境対策＞

・ZEV導入費用への補助やインフラの整備促進、都民への普及啓発などにより、**ZEVの普及を促進**

＜工場等の対策＞

・条例に基づく工場等の排出ガス規制の徹底
・給油部門におけるStage II 導入促進など、**効果的なVOC対策を推進**

[サポーターロゴ]



・Clear Skyサポーター制度等により、事業者によるNOxやVOC排出削減への**自主的取組を促進**

＜広域連携や最新技術を活用した対策＞

● 九都県市における取組
・大気保全専門部会Ox・PM2.5ワーキンググループでの連携による**広域的な大気汚染対策を推進**

● 最新技術を活用した取組
・VOC連続測定体制の強化や大気環境データのオープンデータ化など**最新技術を活用した大気汚染対策を推進**